

支え合うところあふれるまち くるめ



くるめ福祉

2025

1

No.193


発行 社会福祉法人 久留米市社会福祉協議会



“楽しい”をあなたと

(関連ページ)



 DREAMS FM 76.5 MHz 毎週水曜 12:30~ みんな♥つながるラジオ

[市社協ホームページ](#)

INDEX

- 新年のご挨拶…2ページ
- 地域活動レポート…4~5ページ
- 校区社協連合会のご紹介…6ページ
- ボランティアフェスティバル案内…8ページ

のぞいてみよう!



新年のご挨拶

久留米市社会福祉協議会

会長 中島 年隆



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は、本会が取り組んでおります地域福祉活動の推進にご理解とご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。

昨年を顧みますと、1月の能登半島地震に始まり、各地で発生している大雨災害などの自然災害が思

い起こされます。

本会といたしましても、関係機関と連携し、9名の職員を述べ71日間、能登半島へ派遣いたしました。現地では、災害ボランティアセンターの運営支援を担ってまいりましたが、この被災地での活動を通してあらためて、非常時の支え合いの基盤となる「つながり」や「地域の絆」、「ボランティアの力」の重要性を認識したところでございます。

また、コロナ禍以降、今なお続く物価高騰による生活困窮の課題や、SNSを介して若者が関わった闇バイトによる事件報道などに触れるたび、人と人、人と地域のつながりが希薄化し、孤独・孤立の問題が顕在化・深刻化していると痛感しております。

そのような中、久留米市とともに策定した「くるめ

支え合うプラン」を基に、一人ひとりが役割や生きがいを持って、互いに助け合いながら暮らせる「地域共生社会」の実現に向け、支え合い推進会議やいきいきサロンの運営支援、法人後見などの権利擁護を推進するとともに、本年度4月から新たに自分らしく人生を終えられる「人生あんしん事業」を開始しております。

さらに、本人や世帯の複合化した生活課題に対応すべく、相談支援と地域づくりの一体的な展開に努めるとともに、フードドライブなどの食料配布や子ども食堂といった活動へ支援の輪を広げているところでございます。

本年も住民の皆さま、そして関係団体や行政と連携しながら、地域福祉の積極的な推進を図り、「支え合うところあふれるまちくるめ」の実現を目指してまいります。今後も、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第52回久留米市社会福祉大会

「地域共生社会を目指した地域づくり —新たなケアによる地域デザイン—」

記念講演

講師

鹿児島大学 法文学部
法経社会学科地域社会コース
教授 金子 満氏

今回の第52回久留米市社会福祉大会の記念講演では、金子先生に講演をいただきました。

これから私たちが「地域共生社会」の実現を目指していくうえで、たくさんのヒントをいただきました。

「人はそもそも個性があつて、多様な存在。長所だけでなく欠点も大切にしながら、お互いがパズルのピースのように認め合い生きていく。誰にも迷惑をかけない、欠点のない人間を目指してきたので、自立した個人は人に頼れず、助けてが言えなくなってしまう。欠点があるからこそ、誰かとつながることがができる。お互いの存在が響き合いながら相乗効果や新たな価値を生み出すような、協働から響動（シンフォニー）へ：そんな価値観の修正が必要です。」と、締めくくられました。



記念講演の様子



社会福祉の推進に寄与された121名・27団体を顕彰

第52回 久留米市社会福祉大会 開催

令和6年11月8日、石橋文化ホールにおいて、久留米市社会福祉大会を開催しました。

式典では、永年にわたり日頃より地域福祉活動や共同募金運動に取り組み、地域福祉の向上に貢献された皆さまを顕彰いたしました。

第52回 久留米市社会福祉大会顕彰者一覧(敬称略)

久留米市社会福祉協議会顕彰

久留米市長顕彰

●永年福祉活動功績者

穴見 英三 市社会福祉協議会評議員
 中園 敬夫 日吉 小柳 直美 上津
 佐々木久美子 日吉 岡田八重子 青峰
 中島 清見 南 薫 古賀美奈子 下田
 寺川 智子 長門石 樋口 義明 西牟田
 樽美 岸恵 金丸

久留米市社会福祉協議会 会長顕彰

●永年福祉活動功績者

山城 博子 荘島 田中あけみ 南
 荒川 良子 篠山 古賀シツ子 船越
 宮原 信子 京町 田中 正人 水縄
 牛島トモ子 京町 中野 秀則 水縄
 船越 輝雄 金丸 田龍由美子 田主丸
 松榮 磐 御井

●校区社会福祉協議会会長功績者

黒岩 慶一 弓削 荒木 征洋 西国分

●校区社会福祉協議会役員 及び実践活動者

中村 里美 田中 久子 西国分
 中島 静子 森 伴子 荘島
 竹上 啓子 日吉
 二宮 慶子 篠山
 城野 絹恵 大坪 冷子 京町
 河原えみ子 井上 陽子 南薫
 青木ゆかり 園田 和代 鳥飼
 水田 利枝 執行 由大 長門石
 太田 松美 金丸
 樋口美智子 小原木敏文 東国分
 中園 正恵 室井真理子 御井
 井上 美紀 高祖 尚子 南
 堀口 敏憲 鳴川 久雄 合川

鈴木 栄子 宮原いく子 上津
 濱田 文子 高良内
 大津山恵子 今村ミツエ 宮ノ陣
 上田 桂司 古賀眞壽子 草野
 古賀 常美 安武
 吉開 信子 荒木
 諸永 和海 大善寺
 中村 英治 青木 京子 善導寺
 末次 博行 大橋
 山下 静子 重石 昭子 津福
 岩佐 聖彦 田主丸
 松尾 敬子 北野
 馬越 幹男 弓削
 小坪 孝志 中垣 麗子 大城
 馬場 和子 金島
 石橋 智子 城島 範子 城島
 島 栄子 原 サツキ 江上
 松延 康廣 下田
 平尾 孝治 立石 精二 犬塚
 野田 友来 弥吉 正孝 西牟田

●優良校区社会福祉協議会

鳥飼校区社会福祉協議会
 東国分校区社会福祉協議会
 合川校区社会福祉協議会

●福祉団体活動功績者

鶴川しのぶ 市母子寡婦福祉会

●社会福祉協助者

久留米手話の会 ボランティア活動
 認定特定非営利活動法人
ワンストップリーガルネット ボランティア活動
 認知症への理解を
広める会(久留米) ボランティア活動
 くるめ傾聴ボランティア
らぼの耳 ボランティア活動
 NPO法人結の会 ボランティア活動

●高額寄贈者

真如苑久留米 事業資金

ウエダ株式会社 植田由美 事業資金
 フリーランスプランニング
株式会社 事業資金

福岡県共同募金会 久留米市支会顕彰

久留米市長顕彰

●共同募金運動推進者

笠 幸江 小森野
 柿原 克三 津福

久留米市支会会長顕彰

●校区分会長功績者

木下 茂敏 城島
 北島 輝明 江上

●共同募金運動推進者

星川久美子 西国分
 篠山校区民生委員
児童委員協議会 篠山
 吉井ミスエ 南
 森山 和幸 大善寺
 橋本 了徳 津福
 樋口 義明 西牟田
 医療法人弘優会
日高眼科クリニック 合川
 江頭 渡 合川
 小玉 良富 青峰

●校区分会長功績者

奥村 豊彦 篠山
 竹元 俊正 京町
 島添富久美 山川

●校区分会役員及び 実践活動者功績者

岡 裕美子 荘島
 中園 敬夫 日吉
 尾形 文子 牛島トモ子 京町

植村 眞里 山口 洋子 鳥飼
 古賀 栄一 長門石
 堤 昭壽 足立ムツ子 金丸
 藤井久美子 東国分
 手島 雅子 中園 正恵 御井
 廣田 壽子 山川
 井上 知義 高良内
 田中 実 森 光明 宮ノ陣
 高田カヨ子 荒木
 中村 英治 善導寺
 直居 宏 津福
 才川 桂子 中村千香重 大城
 馬場 和子 金島
 田所 秀徳 江上
 田中 和子 犬塚
 弥吉 正孝 平田 康子 西牟田

●優良校区分会

山川校区分会
 水縄校区分会
 金島校区分会

●高額寄贈者

木村 修一 日吉
 株式会社木村産業 京町
 久留米臨床検査センター 京町
 野田歯科医院 長門石
 宮崎 博 金丸
 東国分校区医師会 東国分
 陸上自衛隊久留米駐屯地 東国分
 東国分地区民生委員
児童委員協議会 東国分
 栗原 洋美 南
 田中 稔 南
 株式会社成田美装センター 青峰
 フジ総合補償鑑定株式会社 津福
 久留米市佛教会 事務局
 真如苑久留米 事務局
 日本テレックスシステム
株式会社 事務局

久留米地区 認知症の人と家族の会 特定非営利活動法人 にこにこ会

概要

- 「にこにこ会」は認知症の人やその家族、介護者の交流を通じた支援を行う団体です。久留米市などと協働し、認知症についての普及啓発活動も行います。
- 会の設立は約30年前の平成7年。当時、市総合福祉会館にあった「ミニデイサービス」の利用者家族が、普段言えない本音を語り合っていたのが活動の原点です。
- 現在はおしゃべり会、金曜カフェ、久留米市認知症介護電話相談などの相談活動を広げ、会報「ニコニコだより」で認知症についての知識などを発信しています。



悩んでいたこともおしゃべり会では笑い話に



会報「ニコニコだより」は100号以上続いています

地域のつながり

会への相談は、「普段の介護生活について話を聞いてほしい」「これからの介護が不安だ」などさまざまです。傾聴を大事にしつつ、必要に応じて支援制度の情報提供もしています。

何度か電話でお話する人の中には、実際に「にこにこ会」に訪れて、継続的なつながりを持った人もいます。

久留米市認知症介護電話相談

「にこにこ会」の介護経験者が、認知症介護の不安や悩みに寄り添ってお話を聴かせていただきます。

【電話番号】0942・30・9210

【相談日時】毎週日曜日 10時～15時
(年末年始除く)

【対象】認知症介護でお悩みを抱える人(匿名でも可)

【料金】相談無料(通話料のみ)



久留米市HP

想い

- 会でのおしゃべりが介護をする上での気持ちのよりどころになっています。(入会10年以上の会員)
- 自分が助けられた感謝の気持ちと、同じ気持ちの人に独りじゃないと思ってほしくて続けています。会であれこれ話して、次に認知症のご本人に会うときは、にっこり笑顔で迎えましょうという想いです。(にこにこ会 代表 岩坂さん)

— にこにこ会 問合わせ —
TEL080・3908・2940

「草野ふれあいの会」「特定非営利活動法人 にこにこ会」

厚生労働大臣表彰を受賞されました

今回紹介した2団体は、令和6年度ボランティア功労者厚生労働大臣表彰を受けられました。この賞は、多年にわたり社会福祉やボランティアの各分野の発展に功労のあった人や団体に対して表彰されるものです。

地域活動 レポート

久留米市では、「支え合うところあふれるまち くるめ」の

実現を目指し、地域住民による様々な活動が展開されています。

今回は、久留米市内を拠点に活動する団体の取組みを紹介します。

ふれあいの会

概要

地域福祉の向上のために地域住民が参加して組織されたボランティア団体で、各校区コミュニティのエリアを範囲として活動が展開されています。

高齢者世帯や障害がある人の世帯などへ声かけや見守りなどを行う「訪問活動」や、食の提供を通じた交流の機会と生きがいづくりを目的とする「食事サービス活動」、「いきいきサロン」と呼ばれる地域住民の集いの場の開催などを校区の実情に合わせて実施しています。



小山田いきいきサロンでの様子



お弁当は栄養バランスも考えてつくられています

草野ふれあいの会の取組み

- 草野校区を拠点に活動する草野ふれあいの会は、昭和63年に設立され今年で36年目を迎えます。
- 月に1回程度行われている食事サービス活動では、70歳以上の希望する世帯へふれあいの会が手作りしたお弁当を、見守りを兼ねて配布しています。また自治会ごとに設置されたいいきいきサロンでは、体操やレクリエーションなどを通して参加者同士の交流や生きがいづくりに努めています。

想い

長年活動に携わる中で、あるサロン参加者から「サロンではこんな面白いことをしている、次回も参加しなきゃいかん」と言っていたこともありました。そんな言葉にこたえるためにも、いつでも楽しめる笑顔あふれるサロンでありたいと思います。

各自治会から選出された班長さんの協力もいただきながら、いきいきサロンや見守り活動、配食活動に取り組み、一人ひとりが楽しかったと思えるふれあいの会を作りたいと思います。
(草野ふれあいの会 会長)

お住まいの地域のふれあいの会の活動について知りたい、参加したいという場合は、市社会福祉協議会地域福祉課までお問合せください。
(活動の有無は校区コミュニティごとに異なります)

問い合わせ

市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL0942・34・3035
FAX0942・34・3090

久留米市校区社会福祉協議会連合会の活動報告

久留米市では、市内46の校区コミュニティごとに校区社会福祉協議会が組織され、地域の皆さんが暮らしやすいように地域福祉活動が行われています。

校区社会福祉協議会連合会(以下、校区社協連合会)は、各校区社会福祉協議会会長と市社会福祉協議会常務理事で構成されており、校区の活動や課題、悩みなどを話し合い、お互いの事例やアイデアを共有しながら、よりよい地域福祉活動につなげられています。

小頭町公園清掃活動

校区社協連合会では、ボランティア活動の参加と、市社会福祉協議会行事への協力を目的に、8月に小頭町公園の清掃活動が行われました。



目印は水色のジャンパーです

令和6年能登半島地震 災害義援金

令和6年能登半島地震で被災された方々を支援することを目的に、各校区で総額415,329円の義援金を募られました。

こちらは、久留米市役所能登半島地震義援金受付に全額送金し、日本赤十字社を通して、被災地に届けられました。



義援金贈呈式の様子

校区社協連合会は、設立60周年を迎えます

これからの地域福祉活動の展開には、ひとりでも多く協力者が増えていくこと、それが全校区の統一した思いです。どんな特技や経験でも構いません。できる時間にできることからでかまいませんので、ぜひ地元の校区社会福祉協議会や市社会福祉協議会へのご連絡をお待ちしています。

ボランティア活動保険の案内

ボランティア活動保険とは、ボランティアが活動中の事故によりケガをした場合や、他人に損害を与えたことにより賠償問題が生じた場合に補償する保険です。保険料は年度ごとの掛け捨てで、350円の基本プランからあります。

なお、令和6年度にボランティア活動保険に加入されている人も、令和7年3月31日で補償期間が終了します。改めて加入の手続きが必要です。

市社会福祉協議会ボランティアセンター、または市社会福祉協議会各支所にて、加入手続きをお願いいたします。

詳しくは、ふくしの保険ホームページをご覧ください。ただか、市社会福祉協議会ボランティアセンターへお問合わせください。



ふくしの保険HP

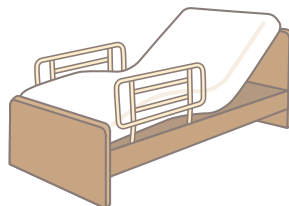
福祉機器更新のお願い

市社会福祉協議会では、市内にお住いの高齢・障害・傷病等で、福祉機器が必要な人に、介護用電動ベッド、車いす等の長期貸出をしています(ただし、施設や病院に入所・入院されている人や介護保険等の公的サービス利用が可能な人は除きます)。

貸出期間は、貸出日から翌3月または翌9月のいずれか早い月までで、更新手続き(半年に1回)を行えば延長もできます。

次の更新時期は令和7年3月となりますので、市社会福祉協議会から福祉機器を借りている人は更新の手続きをお願いいたします。

※福祉機器の無料貸出は、市社会福祉協議会への寄付を活用して実施しています。ご協力よろしく申し上げます。



問合わせ

市社会福祉協議会 地域福祉課(ボランティアセンター)

TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090 メール:heartful@heartful-volunteer.net

ご芳志ありがとうございました

令和6年9月1日から11月30日まで

寄付者一覧(敬称略)

賛助会員

〈個人会員〉

渡辺すみ子 (日吉町)

田中 安子 (津福本町)

熊丸 弘一 (梅満町)

尋木 洋子 (津福本町)

森光多恵子 (花畑)

大石マサ子 (太郎原町)

濱田 文子 (高良内町)

福永 正和 (荒木町)

野口 成昭 (三瀬町)

末次 愛弓 (三瀬町)

〈法人会員〉

久留米保護区保護司会 (中央町)

ホテルマリタール創世 (東郷原町)

絆データシステム株式会社 (長崎県諫早市)

一般財団法人有馬育英会 (東京都)

社会福祉事業寄付金

ウエダ株式会社

植田 由美 (中央町)

一般社団法人

筑後中小企業経営者協会 (東和町)

香典返し寄付金

田中フミ子 (故正己) (上津町)

元久留米市議会議長

栗原 伸夫 (安武町)



相互協定を締結

久留米市小・中学校PTA連合協議会と市社会福祉協議会

市社会福祉協議会では、久留米市との協定に基づき、これまでの災害発生時に災害ボランティアセンターを設置し、被災者の困りごとの把握とボランティア活動の調整や必要な資機材等の準備などを行ってきました。

令和6年11月1日、今後の災害発生に備え、平時及び災害発生時における相互協定を久留米市小・中学校PTA連合協議会(会長:森 竜洋様)と締結しました。

この協定に基づき、災害に関する学習会などを実施し、被災者の困りごとを把握することや支援のためにできること、災害の備えとしてできることを広めるとともに、発災後は連携して対応していきます。



右:久留米市小・中学校PTA連合協議会会長 森 竜洋様

南こしはんとつくる安心の避難



「くるめ福祉」アンケート Web回答

- 地域や福祉の情報がわかりやすく伝わる
- 目をひく紙面、読みやすい記事
そんな「くるめ福祉」とするため、皆さんの声を聞かせてください。



【質問】①どの記事が一番印象に残りましたか？
②内容やデザインなど、本紙を読んでお気づきの点があればお寄せください。

アンケートをお寄せいただいた人の中から抽選で5名様に500円分のクオカードを差し上げます。なお、当選者の発表は、クオカードの発送をもって代えさせていただきます。



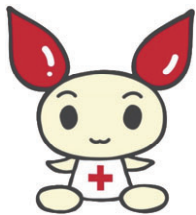
【送付締切】1月31日(金) 必着
【送付方法】住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵便又はメールでお寄せください。
【送付先】
(郵送)〒830-0027 久留米市長門石1丁目1番34号 久留米市社会福祉協議会「くるめ福祉広報係」宛
(メール)題名に「くるめ福祉広報係」と記載 heartful@heartful-volunteer.net

第46回久留米市 ボランティアフェスティバル ~「こどもの食支援」から 私たちのボランティア活動を考える~

【日時】3月9日(日) 10時~15時
【場所】市総合福祉センター(長門石1-1-34)、市総合福祉会館(長門石1-1-32)

【内容】
●「こどもの食支援」に関するクロストーク
●ボランティア団体による物品販売、展示
●企業による福祉関連情報展示 など
【その他】当日は食料支援のためのフードボックスを設置します。ご家庭の食品等をぜひお持ちよりください。(賞味期限が1か月以上あるもの)
【主催】第46回 久留米市ボランティアフェスティバル実行委員会

問い合わせ 市社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・30・3090
メール:heartful@heartful-volunteer.net



けんけつちゃん コラム

♥はたちの献血イベント♥

「はたちの献血」キャンペーンを、今年も1月1日から2月28日までの2か月にわたり全国で展開します。

久留米市では、1月13日、成人の日にゆめタウン久留米でイベントを行います。大学生ボランティアのサポートによる小学生以下の子どもたちを対象とした模擬献血や救護服、ナース服の着衣体験もあります。受付時間は、10時から16時です。

献血はいのちを救う身近なボランティアです。ぜひこの機会に体験してみませんか？



問い合わせ 市献血推進協議会(市社会福祉協議会内)
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
メール:k-syakyo@heartful-volunteer.net

1~3月校区別献血日程予定表

月	校区・地域	日程	場所	受付時間
2	草野	6日(木)	草野校区コミュニティセンター	10:00~11:30 12:30~15:00
	南薫	9日(日)	南薫校区コミュニティセンター	9:30~12:30 13:30~15:30
	大橋	10日(月)	大橋校区コミュニティセンター	10:00~12:30 13:30~15:00
	三瀬地域	14日(金)	三瀬保健センター	10:00~12:00 13:00~15:30
	城島地域	20日(木)	城島げんきかん(城島保健福祉センター)	10:00~12:30 13:30~15:30
	西国分	27日(木)	西国分校区コミュニティセンター	10:00~11:30 12:30~15:30
3	田主丸地域	3日(月)	(株)野口機工	10:00~12:00
			JAにし 田主丸支店	14:00~16:00
	御井	7日(金)	御井校区コミュニティセンター	10:00~12:30 13:30~15:00
	合川	7日(金)	ゆめタウン久留米	10:00~12:00 13:15~16:00
	北野地域	14日(金)	コスモすまいる北野	10:00~12:00 13:00~15:30
田主丸地域	18日(火)	田主丸総合支所	10:00~13:00 14:00~15:30	

※1月1日~3月31日までの予定を掲載しています。1月の予定はありません。
※掲載している日程は変更となる場合があります。
詳しくは市社会福祉協議会ホームページ等をご確認ください。

この広報紙は、共同募金の配分等を受けて作成したものです。

